久小だより

久田見小学校

令和３年３月１日

タブレットの活用

校長　奥村雅人

文部科学省から【ＧＩＧＡ　ＳＣＨＯＯＬ構想】が打ち出されています。『児童一人１台の端末と高速大容量の通信ネットワークを整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を全国の学校で実現させる構想』です。このことを最重要視し、いち早くタブレットの導入をしている八百津町。本当にすばらしいことだと思います。進んでいます。

１２月の個人懇談で、タブレットの実物をお見せしながら活用について少しお話しさせていただきました。有効活用していただきたいと思います。

まだまだ導入段階です。楽しい活用方法もたくさんあるようですが、「まずはさわってみる」という姿勢で学校はもちろん、ご家庭でもさわってください。

１年生をはじめ、いろいろな学級でタブレットを操作する様子を見ていました。操作にとてもなれており、びっくりしました。「これならば、だいじょうぶ」と感じました。タブレットは、学校の授業で活用もしますが、家庭学習用にも活用していきます。子どもまかせにしないで、お子さんの家庭学習の進捗状況を見守りながら、一緒に操作してください。今後は、学校や町からのさまざまな連絡手段にもなりそうです。また、学校で授業が出来ない時、学校からの映像配信による授業もできます。

先日、本校の情報担当の先生が、職員向けに『Webex meeting』というシステムについての研修を実施しました。お互いの顔が画面に映し出されたり、少し離れた教室の様子を映し出したりしました。

昨年の５月に試しで、私がオンラインで保護者の皆様とやり取りしたことを思い出しました。あの時よりももっと簡単にオンラインでのやりとりができるそうです。こうした変化に対応しながら、よりよい教育の在り方を探っていこうと思っています。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

岐阜県ふるさと教育表彰にて「優秀賞」を受賞しました

２年連続での受賞となりました。コロナ禍でしたが、「地域の高齢者の方々との葉書の交流」や「久田見祭り」について学んだことなど、毎年継続して行っていることが評価されました。地域の方々のご協力のおかげだと感謝いたしております。ありがとうございました。